

平成26年度事業報告書

1 事業概要

高知県から指定管理者制度に基づく指定を受けて、①美術館、②歴史民俗資料館、③坂本龍馬記念館、④文学館、⑤埋蔵文化財センターの管理運営を行い、一層の県民サービスの向上と経営の効率化の視点に立った運営に努めた。また、芸術文化活動の振興に資する多様な事業や埋蔵文化財発掘調査を実施した。

(1) 総務部

ア 文化振興事業

(ア) 情報誌の発行等、広報活動

a 「高知県文化財団ミュージアムスタンプラリー」の発行・配布

b 「(公財)高知県文化財団イベント・リーフレット」(平成26年度下半期分)の発行・配布

(イ) 子どもを中心とした教育普及活動

ワークショップ「Bunkazaidanキッズ・アート・クラブ2014」等の開催

幼少時から芸術文化に親しむ機会を提供することと、各施設の広報宣伝を目的に、主としてイオンモール高知を会場にしたワークショップを行った。

(ウ) 県内各地域での芸術文化事業の実施

多くの県民が芸術文化にふれ、親しむきっかけとなるよう、県内各地で様々な分野の事業を行った。

イ 高知県芸術祭開催事業(受託事業)

県民が芸術文化に接する機会を増やし、県民自ら参加する文化活動の促進に努め、文化の息づく郷土づくりを進めるため芸術祭を開催した。

平成26年度は「KOCHI ART PROJECTS (KAP) 助成事業」を設け、芸術文化を通して、地域づくりや交流人口の増加につなげていくアートプロジェクトへの支援を6団体・事業に対し行った。

ウ 文化事業に対する助成事業

(ア) 文化事業助成金

文化関係団体等の行う文化事業に対して助成金を交付し、県内文化の振興発展に努めた。

(イ) 県内文化事業への名義後援

平成26年度後援事業：「第22回右城暮石顕彰全国俳句大会」他18事業(全19事業)

(2) 美術館

大規模な改修工事のため、一時、展示室やホールを閉鎖しており、企画展やシャガールコレクション展の開催日数やホール自主事業の数が例年より減少したが、一方で、歴史民俗資料館と共同した企画展である四国霊場開創1200年記念4県連携事業「空海の足音 四国へんろ展（高知編）」の開催などこれまでになかった取り組みも実施した。

さらに、新設された展示室において常設の石元泰博写真展を開始するなど、石元泰博フォトセンターの取り組みを本格化させた。

美術館ホール自主事業では、市中の映画館では接することの出来ない多様な映画を上映するとともに、先駆的な舞台芸術の紹介や舞台芸術の自主制作に取り組んだ。また、新たな価値を創造し得る海外アーティストの長期滞在プログラムを実施し、作品創作と小発表会を行った。

教育普及活動では、館内では展覧会に関連した講演会、ワークショップ、定期的なギャラリートークなど、館外では出前びじゅつ講座、出前クラシック教室などを実施した。また、展示室、コレクション、専門スタッフといった美術館ならではの資源をこども達の育成に活用していただくため、学校等との連携を積極的に進めている。

ア 利用状況

(ア) 展覧会等

展 覧 会		入館者 (人)	料金 (千円)	備 考
主 催	常設展 (コレクション展)	5,303	889	(主催展の入館者内訳) 一 般 : 13,387人 大 学 生 : 735人 小 中 高 生 : 2,686人 減免・招待者 : 12,938人
	企画展(館蔵品展含む)	24,443	3,195	
	美術館ホール	2,626	2,855	
	計	32,372	6,939	
貸 館	第68回高知県展	9,361	—	(ホールの入場者内訳) 一 般 : 1,644人 小 中 高 大 生 : 70人 減免・招待者 : 912人
	第18回スピリットアート展	3,430	—	
	第43回オールパワ文化展	6,611	—	
	第65回こども県展	5,668	—	
	第35回高知県女流展	3,526	—	
	ボストン美術館 ミレー展	11,956	—	
	計	40,552	—	
美術館ホール		30,854	10,353	利用日数 : 211日
県民ギャラリー・企画展示室		60,471	6,971	利用日数 : 337日
会議室・講義室・創作室		—	143	利用日数 : 33日
写真撮影等		—	53	件 数 : 32件
合 計		164,249	24,459	

(イ) その他の事業

	事業名	年間合計利用者数(人)
館内	ワークショップ・講座等	2,145
館外	出前びじゅつ講座	207
	出前クラシック教室	315
	講師派遣	28
	舞台演劇・コンサート(共催)	3,551
計		6,246

(ア)+(イ) 利用者数総計 170,495 人

(3) 歴史民俗資料館

企画展として地域の歴史や民俗を大学と連携して調査した成果を公表した「椿姫の里・三原」展、四国霊場開創1200年記念「空海の足音 四国へんろ展」のプレ企画として「マンダラ-チベット・ネパールの仏たち-」、高知・岡山文化交流事業Ⅲとして天下人に翻弄された土佐と備前の戦国大名を取り上げた「長宗我部氏と宇喜多氏-天下人に翻弄された戦国大名-」、著名な土佐の民俗写真家田辺寿男の写真展第4弾として、「田辺寿男の民俗写真4 たましいの四季」を開催した。

さらに、館が企画・運営、展示をした四国霊場開創1200年記念4県連携事業「空海の足音 四国へんろ展(高知編)」を高知県立美術館で開催した。歴史民俗資料館のみの入館者数は、昨年度をやや下回っているが、「空海の足音 四国へんろ展(高知編)」での入館者は1万人を越えた。

利用状況

展覧会	入場者(人)	料金(千円)	備考
常設展	6,320	1,112	(入館者訳)
企画展	17,481	3,246	・有料一般 : 9,915人 (41.7%)
計	23,801	4,358	・小中高校生 : 3,554人 (14.9%) ・長寿減免者 : 10,332人 (43.4%)

(4) 坂本龍馬記念館

企画展は年間を通じて4本開催した。4月18日からは、NHKのバラエティ番組で発見された坂本龍馬から後藤象二郎に宛てた書簡「越行の記」(真物)の特別展示を行った。

小学生等を対象とした出前教育の実施による教育普及活動を推進するとともに、「現代龍馬学会」総会及び発表会の活動や、インターネットによる龍馬検定の実施、館便り「飛騰」の発行など、龍馬の顕彰と龍馬思想の普及はもとより、龍馬をより身近に感じてもらうための取り組みを進めた。

また、教育普及活動の一環として、8月15日の終戦記念日に子供たちを集め、平和とは何かを考える「終戦記念日に誓う!夏休み子ども・龍馬フォーラム」の開催、高知市出身でオーストリア・ウィーンを中心に活躍するオペラ歌手、示野由佳さんとディーター・パッシングさんによるオペラリサイタルを開催し、歌を通じて、愛と平和を願う龍馬とお龍の思いを伝えた。

その他750人の参加を得て、桂浜の龍馬像から当館のシェイクハンド龍馬像の間を人の鎖(握手)で繋ぐ「レッツゴー!ハンドインハンド」などを実施した。

利用状況

展覧会	入館者(人)	料金(千円)	備 考
常設展・企画展	146,278	55,587	(入館者内訳)・一般 : 120,066人 ・小中高生 : 12,960人 ・乳幼児 : 2,603人 ・減免・招待者 : 10,649人

(5) 文学館

企画展として、オリジナル展4本、巡回展1本を開催し、ゆかりの作家や郷土を舞台とした作品、子どもたちに人気のある作品、日本の古典文学、外国の文学などを題材に幅広い内容で開催した。あわせて観覧者参加型の企画なども開催し、県民が親しみやすい施設、人の集う施設を目指して取り組んだ。

常設展では、収蔵資料を中心にローテーション方式で入れ替えを行い、現代の文学のコーナーでは安岡章太郎と上林暁、近現代の詩歌コーナーでは橋田東声、反骨の大衆文学のコーナーでは、浜本浩を新たに展示して紹介した。

教育普及事業では、文学カレッジや専門講座や紙芝居ボランティア公演などの開催をはじめ、市民講座、文学学校などからの要望に応え、講師として職員の派遣なども行った。児童生徒文学作品朗読コンクール、朗読の会、出張朗読など、朗読を通して文学を身近に感じていただける取り組みも行った。おはなしキャラバンについては、近年引き合いが多く放課後児童クラブ等を中心に公演を行った。

広報活動については、館報「藤並の森」を年4回発行、年間イベントガイドの発行をはじめホームページ、ブログなどの内容を充実し、随時更新

を行うことで最新の情報提供が出来るように努めた。

さらに、調査研究を広く紹介するために「山本一力の世界展」、「中脇初枝展」の図録作成や、新聞への連続掲載や同人誌への研究発表なども行った。

利用状況

種 別		入館者 (人)	料金 (千円)	備 考
主催	常設展	2,115	486	(入館者内訳) ・一般 : 10,201人 ・小中高生 : 4,658人 ・長寿者等 : 6,833人
	企画展	19,577	3,954	
	計	21,692	4,440	
ホール		8,396	654	利用日数 : 249 (167)日
茶 室		3,345	267	利用日数 : 67 (11)日
合 計		33,433	5,361	

※備考 () 内は、使用料免除及び当館主催の件数

(6) 埋蔵文化財センター

受託事業として開発等に伴う埋蔵文化財の発掘調査を行うとともに、指定管理業務として高知県立埋蔵文化財センターの施設管理及び出土文化財保管管理活用事業並びに埋蔵文化財保護推進のための広報普及事業を実施した。

ア 発掘調査受託事業

区 分	調査箇所数	調査延べ面積 (㎡)	備 考
受託発掘調査整理	7	0	整理作業のみ

イ 利用状況

利用内容	人数(人)	備考
入館者数	3,120	・大人1,692人 ・小人1,428人
館外利用者数	5,122	・親子考古学教室 345人 ・特別記念講演会 80人 ・イオンワークショップ 213人 ・出前考古学教室 3,660人 ・移動展 300人 ・ミニ移動展 420人 ・全国古代体験フェスティバル2014 75人 ・高知東海岸ハピモクフェスタin高知駅前 29人
利用者総数	8,242	

ウ 展示会及び入館者数

展示会	会期	入館者数(人)	備考
企画展1	H26. 4. 21(月)～H26. 6. 21(土)	686	考古資料からみた高知県の歴史
巡回展	H26. 6. 30(月)～H26. 9. 7(日)	1,320	第6回「続・発掘へんろ」－四国の中世－
企画展2	H26. 9. 29(月)～H26. 11. 29(土)	560	発掘調査で明らかになった遺跡展2－天神溝田遺跡－
特別展	H26. 12. 15(月)～H27. 3. 14(土)	396	居徳遺跡群とその時代
	その他の期間の入館者	158	
	年間入館者総数	3,120	

2 重要議決事項

(1) 理事会

議決年月日	議 決 事 項	
平成26年5月27日	第 1 号 議 案	平成25年度高知県文化財団事業報告及び収支決算
	第 2 号 議 案	平成26年度第 1 回評議員会の招集について
	報告承認事項	(1) 平成26年度公益財団法人高知県文化財団補正予算 (平成26年5月15日付け専決処分) (2) 公益財団法人高知県文化財団特定費用準備資金について 文学館特定事業
平成26年6月18日 (みなし決議)	第 1 号 議 案	理事長の選定について
平成26年8月13日 (みなし決議)	第 1 号 議 案	評議員会の招集について
	報告承認事項	平成26年度公益財団法人高知県文化財団補正予算 (平成26年6月12日付け専決処分)
平成26年12月5日 (みなし決議)	第 1 号 議 案	公益財団法人高知県文化財団人材育成プランの策定について
平成27年3月27日	第 1 号 議 案	平成27年度公益財団法人高知県文化財団事業計画及び収支予算
	第 2 号 議 案	公益財団法人高知県文化財団組織規程の一部を改正する規程
	第 3 号 議 案	公益財団法人高知県文化財団就業規程の一部を改正する規程
	第 4 号 議 案	公益財団法人高知県文化財団契約職員就業規程の一部を改正する規程
	第 5 号 議 案	公益財団法人高知県文化財団職員宿舍貸与規程の制定について
	第 6 号 議 案	埋蔵文化財センター所長の選任について
	報告承認事項	平成26年度公益財団法人高知県文化財団補正予算 (平成27年 1 月 7 日付け専決処分)

(2) 評議員会

議決年月日	議 決 事 項	
平成26年6月11日	第 1 号 議 案	平成25年度高知県文化財団事業報告及び収支決算
	第 2 号 議 案	公益財団法人高知県文化財団役員及び評議員の報酬並びに費用弁償に関する規程について
	第 3 号 議 案	理事及び評議員の選任について
平成26年8月20日 (みなし決議)	第 1 号 議 案	監事の選任について

3 行政(監督)官庁許可・認可及び登記事項

官 庁 名	許認可登録年月日	件名又は登記事項
高知地方法務局	平成26年6月23日	公益財団法人高知県文化財団変更登記 (評議員、理事及び代表理事の変更)
高知地方法務局	平成26年8月28日	公益財団法人高知県文化財団変更登記 (監事の変更)

4 役職員に関する事項

(1) 役職員数 (平成27年4月1日現在)

種 別		男		女		計		備 考	
役 員	理 事	常 勤	1			1			
		非 常 勤	7		3	10			
	評 議 員	非 常 勤	7			7			
	監 事		2			2			
	計		17		3	20			
職 員	総 務 部	派 遣	1	(1)		1	(1)	() 内は、部長の企画課長兼務 (再掲)	
		財 団			2	2			
		契 約			4	4			
		計	1	(1)	6	7	(1)		
	美 術 館	派 遣	3	(1)		3	(1)	() 内は、副館長の企画事業課長兼務及び企画監の学芸課長兼務 (再掲) ※石元フォトセンター業務については記載せず。	
		財 団	4		8	(1)	12		(1)
		契 約			14		14		
		計	7	(1)	22	(1)	29		(2)
	歴 史 民 俗 資 料 館	派 遣	3	(1)	1		4	(1)	() 内は、副館長の総務事業課長兼務 (再掲)
		財 団	1		3		4		
		契 約	2		10		12		
		計	6	(1)	14		20	(1)	
坂 本 龍 馬 記 念 館	特 別 非 常 勤	1				1		() 内は、副館長の総務課長兼務 (再掲)	
	財 団	2	(1)	2		4	(1)		
	契 約			10		10			
	計	3	(1)	12		15	(1)		

種 別		男		女		計		備 考	
職	文 学 館	派 遣			1		1	() 内は、副館長の総務事業課長兼務 (再掲)	
		財 団	2	(1)	2		4		(1)
		契 約			12		12		
		計	2	(1)	15		17		(1)
員	埋蔵文化財センター	派 遣	8	(1)	1		9	(1)	() 内は、次長の総務課長兼務 (再掲)
		財 団	3		4		7		
		契 約			3		3		
		計	11	(1)	8		19	(1)	
員	合 計	特別非常勤	1				1		
		派 遣	15	(4)	3		18	(4)	
		財 団	12	(2)	21	(1)	33	(3)	
		契 約	2		53		55		
		計	30	(6)	77	(1)	107	(7)	